

平成26年度 ダイオキシン類実態調査結果

◆川南地区4地点を調査

町では、一般環境中（大気）におけるダイオキシン類の現状を把握することを目的とし、平成11年度から毎年調査を行っています。平成26年度の調査は川南地区の4地点で実施し、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

調査の結果、一般環境中の環境基準値を下回っていました。また、昨年の埼玉県の測定値、国の全国調査結果（平成24年度）と比較しても低めの値となりました。

実態調査結果（調査日：平成27年1月23日～30日）単位：(pg-TEQ/m³)

調査地点	カタクリ体育センター	五ノ坪集落農業センター	鉢形小学校	寄居町消防団 第5分団詰所車庫
各地点濃度	0.025	0.019	0.023	0.033
(参考) H24年度	0.013	0.013	0.012	0.019
環境基準値	0.6			

※pg：ピコグラム（Picogram；1兆分の1g）

※TEQ：毒性等量（毒性の違うダイオキシン類を、最強の毒性を有するダイオキシン（2,3,7,8-テトラクロロジベンゾ-パラ-ジオキシン）の量に、換算した量として表していることを示す記号）

◆ダイオキシンを削減

今回の測定期間中、一部の地点では野外焼却の跡や、周辺で煙が上がっていることが確認されています。大気中のダイオキシンは野外焼却をすることによって増加します。

また、廃棄物の野外焼却は一部の例外を除いて『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』により禁止されています。違法に野外焼却を行うと罰則の対象となりますので、家庭のゴミは分別し、決められた収集日に集積所へ出しましょう。

事業所から出たごみ（事業系一般廃棄物・産業廃棄物）は町では収集を行いませんので、町や県の許可を受けた収集運搬業者へ依頼し、適正な処理を行ってください。

問い合わせ／生活環境エコタウン課
(☎581・2121内線224)へ。



平成26年度 主要河川水質調査結果

◆町内10箇所の水質を調査

町では毎年、河川の水質調査を実施しています。

この調査は、身近な河川の水質状況を知っていただくとともに、今後の生活排水処理対策事業に反映させることを目的に行っているもので、平成26年度の水質状況がまとまりましたのでお知らせします。

なお、河川水質調査は、寄居町内の27河川、30地点を毎年1回、10地点ずつ調査し、今回は、折原地区と鉢形地区の調査を実施しました。

今回調査を行った10箇所については、良好な水質を維持している河川、水質が改善傾向にある河川が多いものの、水質が悪化した河川もあることから、今後も継続した監視を行っていきます。

◆川が汚れるのを未然に防止

河川の水質は昔に比べると、公共下水道や合併処理浄化槽の普及により改善されつつあります。しかし、汚れたままの生活排水は依然として河川に放流されており、水質悪化の主な原因となっています。

河川の水質悪化を防ぐためにも、公共下水道および農業集落排水への接続や単独処理浄化槽および汲み取り便槽から合併処理浄化槽への切り替えをお願いいたします。

また、生活排水中の汚濁物質を削減するために、食べ残しや油污れ、毛髪などはそのまま排水溝に流さず、取り除いて可燃ゴミとして処理することや、普段使用する洗剤を分解性の高いものなどに切り替えるなど、日ごろから生活排水の水質改善を心がけ、私たちの河川環境をより良いものにしていきましょう。

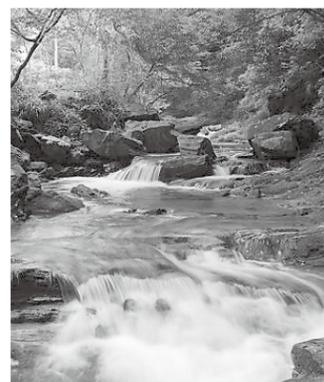
なお、町では合併処理浄化槽の設置工事費の一部を補助する制度や、公共下水道へ接続するための宅内排水設備工事費の融資あっせん制度がありますのでご活用ください。

◆浄化槽の維持管理をお忘れなく

浄化槽を使用している場合、適正な維持管理を行っていないと、浄化槽本来の機能が発揮できず、汚れたままの生活排水が処理されず、そのまま放流され、水質悪化の原因となってしまう。浄化槽の点検や調整等を行う「保守

実態調査結果（採取日：平成27年1月21日）

河川名	採水場所	BOD濃度 (mg/ℓ)		河川の状態
		26年度	23年度	
井戸沢川	荒川合流前	1.6	3.0	前回調査から改善し「きれい」な水質となっています。
釜伏川	高柿新橋付近	0.5 未満	0.5 未満	継続して「きれい」な状態を維持し、非常に清浄な水質を示しています。
逆川	荒川合流前	1.6	1.3	継続して「きれい」な水質を維持しています。
大正寺川	荒川合流前	20.1	14.1	水質悪化の傾向を示し「極めてきたない」状態が続いています。
少林寺川	荒川合流前	3.2	15.5	前回調査から大幅に改善し「ややきたない」水質状態となっています。
天沼川	荒川合流前	1.1	1.0	継続して「きれい」な水質を維持しています。
天沼川	天沼北団地跡地付近	7.4	8.5	継続して「きたない」水質状況が続いています。
蛇越川	荒川合流前	0.6	1.7	前回調査から改善し「きれい」な状態で、非常に清浄な水質を示しています。
西藤治川	深谷市流入前	3.1	24.0	前回調査から大幅に改善し「ややきたない」水質状態となっています。
藤治川	深谷市流入前	0.9	1.8	前回調査から改善し「きれい」な状態で、非常に清浄な水質を示しています。



非常に清浄な水質の釜伏川

※BOD：水質の汚濁状況を示す代表的な指数です。この値は水中の有機物が微生物によって分解されるときに消費される酸素の量を示し、数値が大きくなるほど汚濁していることを表します。